

令和6年度 第2回八千代市介護保険事業運営協議会 議事録

1 開催日時

令和7年2月7日（金）午前10時00分～午前11時45分

2 開催場所

八千代市福祉センター 2階 第1会議室

3 議 題

- (1) 会長及び副会長の選出について
- (2) 介護保険事業運営協議会スケジュールについて
- (3) 地域包括支援センターの設置数について

4 出席者名等

＜委 員＞計12名（敬称略）

綱島会長，中村副会長，朝比奈委員，稲山委員，田中委員，関野委員，小林委員，津川委員，柳委員，増田委員，佐藤委員，村石委員

＜事務局＞計15名

服部市長，山本部長，井上課長，櫻井副主幹，飯島副主幹，櫻井副主幹，平田主査，下田主査，江波戸主査（長寿支援課），春田課長，石橋主査，関口主査（福祉総合相談課），石川課長，中村主幹，横田副主幹（健康づくり課）

5 公開又は非公開の別

公開

6 傍聴者数

0名（定員5名）

7 配布資料等

- ・ 会議次第
- ・ 八千代市介護保険事業運営協議会委員名簿
- ・ 八千代市介護保険事業運営協議会開催予定表

- ・ 地域包括支援センターの設置数について（事前配布）

8 会議内容

以下のとおり

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

定刻となりましたので、令和6年度第2回八千代市介護保険事業運営協議会を開催いたします。

委員の皆様におかれましては、お忙しいところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本協議会は、八千代市審議会等の会議の公開に関する要領第4条の規定により、会議を公開するとともに、会議録作成のため、会議の状況を録音させていただきますので、あらかじめご了承ください。

次第1、八千代市介護保険事業運営協議会委員委嘱状交付式を行います。

市長が皆様の席にお伺いし委嘱状をお渡ししますので、その場にご起立いただき、交付後ご着席くださいますようお願いいたします。

<委嘱状交付>

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

次第2、市長の服部からご挨拶を申し上げます。

服部市長：

市長の服部でございます。

本日はお忙しい中第2回、介護保険事業運営協議会にご参集いただきましてありがとうございます。

このたび、新たに5名の方が新たな委員として選任され、10名の方は再任ということで引き続き本市の介護保険事業運営を支えるシンクタンクとして、お知恵を拝借できればと思っております。

また本市では、八千代市高齢者保健福祉計画が、高齢者福祉の基本、土台になるものと考えております。この計画を実のあるものにするために、知見のある皆様に忌憚のない意見をお寄せいただき、高齢者の皆様が安心して暮らせる八千代にしていきたいと思っております。

今後、計画の現状について、皆様に検証していただき、その上で建設的で、また、しっかりとご意見を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びになりますが、皆様のますますのご活躍、ご健勝を心から祈念し、ご挨拶に代えさせていただきます。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

次第3，委員の皆様方のご紹介をさせていただきます。

八千代市介護保険規則第58条の規定に基づき，委嘱されました委員の方々を，お1人ずつご紹介いたします。

なお，保健，医療及び福祉関係者として，八千代市薬剤師会，川口淳様，

八千代市ボランティア団体，金田真理子様，

八千代市民生委員児童委員協議会連合会，保坂恭子様，

八千代市長寿会連合会，渡辺正敏様につきましては，本日所用により欠席とのご連絡をいただいておりますので，ご報告いたします。

東京成徳大学から朝比奈朋子様。

朝比奈委員：

キャンパスの移転で，会議の欠席が増えておりますが，引き続きよろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

八千代市医師会から中村明澄様。

中村委員：

医師会で介護保険の担当理事をやっております。

八千代市の皆さんのよりよい暮らしに貢献できたらと思いますので，どうぞよろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

八千代市歯科医師会から稲山雅治様。

稲山委員：

八千代市歯科医師会より，拝命しております稲山と申します。地域の保健医療連携の理事をさせていただきます。

歯科医師として，八千代市のために予防関連を皆様と共有できればと考えております。よろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

千葉県習志野健康福祉センターから田中由佳様。

田中委員：

習志野健康福祉センターは習志野保健所としても機能しております。

感染症対策ではご協力をいただきましてありがとうございました。

また、指定難病と精神保健などの分野についても、皆様と連携させていただき、地域包括ケアシステム的一端になればと思っております。よろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

八千代市社会福祉協議会から綱島照雄様。

綱島委員：

社会福祉協議会の会長をしております綱島でございます。よろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

八千代市自治会連合会から、関野薫様。

関野委員：

日頃北東自治会の会長として、皆さんのお役に立てるように努力いたします。よろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

介護サービス事業者として、八千代市介護サービス事業者協議会から小林清次様。

小林委員：

八千代市介護サービス事業者協議会会長の小林と申します。

市内の事業者一丸となって介護保険事業を頑張っております。よろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

同じく八千代市介護サービス事業者協議会から津川康二様。

津川委員：

同じく八千代市介護サービス事業者協議会で副会長を務めております津川と申します。

大変お世話になっております。今後ともよろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

市民公募委員として柳俊徳様。

柳委員：

第1号被保険者として名前を挙げさせていただいております柳と申します。

新任ですのでいろいろ勉強させていただいて、八千代市のために何か役に立てればと思っています。よろしくお願いします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

同じく公募委員の増田千加子様。

増田委員：

習志野市の障害、障害者のグループホームの管理者をしております。介護につきましてはいろいろ勉強させていただきたいと思います。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

同じく公募委員の佐藤俊恵様。

佐藤委員：

包括支援センター運営協議会の委員をしており、介護保険はかなり密接に関係している分野であると思っています。市民目線で意見ができればと思います。よろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

同じく公募委員の村石有華様。

村石委員：

他にいくつかの委員をしております。介護については分からないことが多いですがよろしくお願いします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

次第4，事務局職員の紹介をいたします。

<事務局紹介>

議題に入る前に、市長の服部及び健康福祉部長の山本につきましては、公務の都合により退席させていただきます。

<市長，健康福祉部長退席>

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

次第 5，議題に入ります。

今回より新たな任期となりますので，議題（1）の会長及び副会長となられる方を，八千代市介護保険規則第 59 条の規定に基づき，選出したいと思います。

最初に会長となられる方を選出したいと思います，どなたかご推薦いただける方はいらっしゃいますでしょうか。

小林委員：

前期からの引き続きで，綱島委員にお願いできればと思います。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

小林委員から，綱島委員との推薦がありましたが，皆様いかがでしょうか。

異存がなければ拍手をもって承認願います。

委員：

（拍手）

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

綱島委員に会長をお願いできればと思います。

綱島会長：

よろしくお願いいたします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

それでは次に，副会長を選出したいと思います，どなたかご推薦いただける方はいらっしゃいますでしょうか。

いらっしゃらなければ，綱島会長からご推薦いただけますでしょうか。

綱島会長：

八千代市医師会の中村委員にお願いしたいと思います。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

中村委員との推薦がありましたが，皆様いかがでしょうか。

異存がなければ拍手をもって承認願います。

委員：

(拍手)

中村副会長：

中村です。副会長を引き受けいたします。よろしくお願いします。

事務局（江波戸長寿支援課主査）：

八千代市介護保険事業運営協議会会長は綱島委員，副会長は中村委員にお願いいたします。

会長並びに副会長が選出されましたので，以降の議事進行につきましては，八千代市介護保険規則第60条第1項の規定により，会議の議長は会長が務めることとなっておりますので，綱島会長に会議の進行をお願いしたいと存じます。

<綱島会長，会長席へ移動>

綱島会長：

議事を進めます。

ただいまの出席委員は12名でございます。

定足数に達しておりますので，本会議が成立していることをご報告申し上げます。

次第に沿いまして進行させていただきます。

次第5議題2「八千代市介護保険事業運営協議会スケジュールについて」につきまして，事務局より説明をお願いします。

事務局（井上長寿支援課長）：

スケジュールについてご説明いたします。

令和7年度第1回は，本年の7月ごろに予定しています。

そこで，令和6年度の介護保険事業の実績につきましてご報告をさせていただく予定です。

そして，高齢者保健福祉計画策定のためのアンケート調査の基本的考え方などをお示しできればと考えております。

次に，令和7年度第2回会議を10月ごろに予定しております。

この会議で，高齢者保健福祉計画アンケート調査案をお示ししたいと思います。

会議の開催時期につきましては，可能な限り早くお伝えしたいと考えております。

以下，令和8年度の開催予定につきましては，記載の通りとなっております。

概要といたしましては，アンケートの分析結果などを用いまして，新たな高齢者保健福祉計画を策定することなどとなっております。

このスケジュール案につきましては、予定ということでご了承いただきたいと思います。

綱島会長：

議題 3, 「地域包括支援センターの設置数について」につきまして、事務局より説明を求めます。

事務局（春田福祉総合相談課長）：

地域包括支援センターの設置数についてご説明いたします。

資料 1 をご覧ください。

1. 設置数検討の経緯です。

第 9 期介護保険事業計画では、基本目標 5 施策 1 地域の相談支援体制の強化 ①地域包括支援センターの機能強化として、「増大するニーズに対応し適切にその役割を果たすことができるよう、担当圏域の高齢者数にあった人員を配置するとともに、支援の質が担保されるよう担当圏域ごとの適切なセンターの設置数について検討します。」と記載しています。令和 8 年度までの今期期間中に、次期計画に掲載するための設置数やセンターの在り方について検討をしたいと考えております。

2. 現状です。

別紙資料をご覧ください。こちらは、現在の包括 6 か所について、八千代市人口ビジョン改訂版から作成しました 2024 年までの人口推計を掲載しています。表の見方としては、例えば勝田台圏域でいいますと、2024 年 3 月末の高齢者人口は 5,264 人、そのうち後期高齢者は 3,678 人となります。職員配置の部分を見て頂くと、認知症推進員と S C・生活支援コーディネーターを含む職員数は 5 人ですが、推進員と S C を除くと 4 人。この 4 人のセンター職員 1 人当たりの高齢者人口、後期高齢者人口を緑と水色の部分に示しております。来年度 2025 年以降は S C を専任とすることで、推進員と S C を含むセンター職員が 1 名増員となりますので、表に記載の職員数となっています。それらを下のグラフに示しており、全世代の人口、高齢者のみ、後期高齢者のみの 3 種類のグラフを表示しています。

なお、グラフの縦軸の値は 6 圏域同じとしていますので、圏域毎に人口の差があることもわかるかと思います。

併せて、包括の職員数ですが、高齢者人口に応じて決められており、職員配置の下に条例により、運営方針第 3 条第 1 項アイウとありますが、市の条例と運営方針で定めております。今後の高齢者人口増加に合わせて職員も増加する必要性があり、例えば高齢者数の多い高津・緑が丘圏域や大和田圏域では 2040 年では S C や認知症推進員を含めて 11 名の配置が予測されます。包括の職員の人材確保が困難となっている状況から柔軟な職員配置を可能とすることを目的に介護保険法施行規則の改正があり、職員の配置基準が改められま

したので、施行規則改正に合わせて市の条例も改正を予定しております。

資料1に戻ります。高齢者の状況として、勝田台圏域は高齢者、後期高齢者ともにピークアウト、今後減少傾向が予測されています。阿蘇・睦圏域もピークアウト、今後後期高齢者は微増ですが、ほぼ横ばいと予測されています。そのほかの4圏域については、高齢者・後期高齢者ともに増加が続くという予測です。R6年3月末現在の職員1人当たり的高齢者人口、後期高齢者人口は記載の通りで、一番多いところで高津・緑が丘圏域で1,903人、一番低いところで勝田台圏域1,316人と約600人も差があります。

地域包括支援センターの総合相談での対応が多くなる後期高齢者で見た時に、職員一人あたりの後期高齢者人口では、一番多いところで高津・緑が丘圏域の1,093人、一番低いところで阿蘇・睦圏域875人と約220人の差があります。包括の業務量は、単純に人口だけで図れるものではありませんが、職員一人一人の業務負担にも差が生じている状況です。

包括の総合相談事業での対応延件数をグラフにしています。市全体で毎年度1,000件～5,000件程増加し続けております。

そのため、高齢者人口の特に多い、八千代台、高津・緑が丘、大和田圏域については、何らかの対策を講じていく必要があると考えています。

2 ページ、3. 国の状況です。

令和5年4月末現在の全国の包括の設置状況を掲載しております。直営と委託の違いはありますが、高齢者数の増加に応じてそもそも設置数が増加しています。本市は、令和4年度に直営を委託としましたが、平成18年度に6か所で包括を設置して以降、数は変わっておらず、高齢者人口に合わせ職員数を増員することで対応をしてきました。しかし、複雑化複合化する相談ニーズや介護予防の取組みを推進する視点からも、現在は設置していない支所などの考え方も含めて検討をしたいと考えています。包括まで行きにくい・相談がしにくい地域住民にとっては、支所があることで、包括が認知され身近な相談窓口として地域に根ざすことができると考えています。

4. 市の方針案です。

人口推計の分析だけでなく、包括の受託法人や現場の職員へのヒアリングも行い、12月に開催しました地域包括支援センター運営協議会でも委員の皆様から意見を伺ってまいりました。

現時点での市の案として、勝田台圏域は人口推計や職員1人当たり数からみて、現行を維持したいと考えております。また、村上圏域は高齢者数や相談件数も増加が見込まれますが、他圏域と比較し前期高齢者割合が比較的高い傾向が今後も続くことから、現行を維持したいと考えております。

八千代台圏域は、職員 1 人当たり高齢者人口は少ないものの、1 人当たり後期高齢者人口は高いのが特徴です。後期高齢者の中でも、特に医療と介護のニーズが高い 85 歳以上の割合が他の圏域に比べ高いです。また、複合的な課題を抱える世帯が多いのも特徴です。

高津・緑が丘圏域は、職員 1 人当たり高齢者人口、後期高齢者人口共に高い状況で、今後とも増加が予測されています。相談対応件数は年度によりばらつきがありますが、増加傾向です。高津と緑が丘の住民性や課題の違い、圏域の広さの課題があります。

これらのことから、八千代台と高津・緑が丘圏域は、次期計画において、設置の在り方を検討したいと考えています。

次に、阿蘇・睦圏域は、ご存じの通り市のほぼ半分の面積を広範囲に担っています。睦地域は住民性なのか早期に相談するというより困ってどうしようもなくなってから相談に来るという方が多い現状があります。

大和田圏域は、高津・緑が丘と同様に職員 1 人当たりの高齢者人口、後期高齢者人口共に高い状況で、今後とも増加が予測されています。ただ、担当する圏域としては阿蘇・睦ほど広範囲ではないこと、令和 8 年に場所の移転を予定しており事務所も広くなる予定です。

これらのことから、阿蘇・睦圏域と大和田圏域は、第 11 期介護保険事業計画において、支所の設置も含めた設置の在り方を検討したいと考えています。

なお、単純に高齢者人口に合わせて支所等設置数を増やす・職員を増員する、と考えているわけではありません。包括が担う業務が多様化複雑化している中で、包括は高齢者の総合相談窓口として困った人の対応を行っていけば良いという時代ではなく、自立支援・重度化防止の考えをもって様々な事業を通して地域づくりをしていかなければなりません。限られた専門職でどのように事業を展開するべきかが重要なことだと考えており、今年度、千葉県のアドバイザー派遣事業を活用して、特に、介護予防・日常生活支援総合事業を中心に、見直しを図っており、持続可能な介護保険制度の仕組みづくりを進めてまいりたいと考えております。

委員の皆様のご意見をお伺いしたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

綱島会長：

事務局の説明に対しまして、ご発言いただきたいと思います。

中村委員：

基本チェックリストの活用や介護予防事業等との関連はあるのでしょうか。

事務局（井上長寿支援課長）：

基本チェックリストの活用や介護予防事業等の地域支援事業の推進等につきましても、地域包括支援センターの活用の観点からこの協議会の中でご意見いただきたいと思います。

佐藤委員：

現在は高齢者人口が増加していますが、いずれピークアウトし将来的にセンターの縮小について検討する必要があると思うので、設置数については慎重に考える必要があると思います。また、地域包括支援センターには、社会福祉士、保健師、精神保健福祉士の3職種を設置する基準がありますので、人材確保の問題もあります。

次に、アンケート調査につきまして、介護により疲弊してしまい、アンケートに回答できない方もいらっしゃると思うのでアンケートの手法について詳細な説明をしていただければと要望いたします。

事務局（春田福祉総合相談課長）：

地域包括支援センターの設置につきましては、地域包括支援センター運営協議会とも連携し計画に反映させていきたいと考えています。

事務局（井上長寿支援課長）：

アンケート調査につきましては前回実施した内容を踏襲しつつ、ご意見を伺いながら調査案を作ってお示ししていきたいと考えています。

関野委員：

地域包括支援センターに自治会館等に出張してもらえれば相談しやすくなると考えています。

綱島会長：

様々な事業活動でそれぞれ特徴のある事業をやっていただいて、より良い形になればいいと思います。

稲山委員：

地域包括支援センターの設置数及び人数の変更については、今後の人口動態にあわせた予算と人材確保の問題があると思っています。

将来的にはD X化し、地域包括支援センターの数を増やすのではなく、集中的に人材を集めて、それをリモートでコントロールできるようなシステムを作ることで、より効率的ではないかと考えますが、そのような計画はあるでしょうか。

事務局（春田福祉総合相談課長）：

新たなセンターの設置について、費用対効果は検証する必要があると考えております。

将来のD X化については、地域包括支援センターの各法人と意見交換しながら考えていく必要があると考えております。

稲山委員：

D X化については、考えるだけではなく計画立てをする必要があると思います。

また、市民の地域包括支援センターの満足度はどれぐらいなのか、P D C Aサイクルのチェックの部分が非常に甘く、アクションに繋がらない点が問題だと思います。

綱島会長：

ご指摘いただいたことを、検討していただいて、次の計画に載せていただければと思います。

中村委員：

満足度については、数値目標を立てると進めやすいと思います。

D X化に関しては、現状では困難かと思いますが、例えば、地域包括支援センターの職員ではなくとも、移動販売事業者に依頼し、リモートで地域包括支援センターに繋げ、相談ができる体制があればいいと思います。

事務局（春田福祉総合相談課長）：

色々な団体や支援者と連携しながら、D X化について考えていく必要があると思います。

朝比奈委員：

別紙の、地域包括支援センター職員数の推計値ですが、配置基準について見直しが行われたのでしょうか。

事務局（春田福祉総合相談課長）：

全国的に地域包括支援センターの専門職が、不足していると状況があり、介護保険法施行規則の中で、常勤換算法を用いることが可能となった改正があったことから、市の条例もそれにあわせて改正する予定です。

朝比奈委員：

将来的な人口減に対応できるようある程度柔軟性を持った計画を立てていただけるといいと思います。

佐藤委員：

データを活用するという点は賛成です。その中でアンケート調査だけではなく、ヒアリングなども行い、様々な方面から意見や情報をいただいて次期計画に活用できればと思います。また、現時点では情報管理の面などをクリアしないとD X化は難しいと思います。

事務局（春田福祉総合相談課長）：

将来的には、D X化を進めることなるとは思います、現状ではまだ困難と考えています。

中村委員：

他市では、オンライン個別相談などを実施しているようです。

田中委員：

来年度のアンケートについては、メールや、W e b での実施についてでもご検討いただきたいと思います。

事務局（井上長寿支援課長）：

検討していきたいとします。

津川委員：

今回の案に私は賛成しています。

地域包括支援センターの設置を地域性に基づいてどのように設定するかは市がどのように計画するかということだと思います。

綱島会長：

様々なご意見を参考にさせていただければと思います。

村石委員：

今回が初参加で、介護保険について知らないという立場から申し上げますが、地域包括支援センターの設置数についてということで、事前にいただいた資料を見ても、そもそも地域包括支援センターが、どういった方を対象にして、どういった機能があるかということ、知らなかったもので、そういった資料をつけていただけたらありがたいと思います。

事務局（春田福祉総合相談課長）：

次回からわかりやすい資料を作りたいと思います。

佐藤委員：

アンケート調査ですべて計画を決めることについては、もう少し検討の余地があると思います。

稲山委員：

アンケートの手法やD X化、他のプラン・計画との繋がりについて検討していただければ

と思います。

事務局（井上長寿支援課長）：

アンケート調査については、広く一般の意見を聞く必要があることから、従来の手法を踏襲しながら、検討いたします。

また、他の計画との関連や予算なども含めて対応できるところは、反映したいと思います。

D X化についても、国の交付金などを活用しながら、導入できるものはしていきたいと考えています。

綱島会長：

ぜひ、この意見を反映させて進めていただければと思います。

これをもちまして本日の八千代市介護保険事業運営協議会を閉会といたします。

本日の議事録につきましては、私にご一任いただければと思います。

議事録は事務局で作成し、公表することとなりますので、よろしくお願いいたします。